



千葉市議会議員（花見川区）

だんぎ和彦

👉 千葉市議会第3回定例会

9月17日（火）代表質疑

平成25年第3回定例会、代表質疑を行いました！

平成25年9月17日（火）第3回定例会において代表質疑が始まり、午後より民主党千葉市議会議員団を代表いたしまして質疑を行いました。

質疑は13区分17項目16所管課について行いましたが、今定例会は平成24年度の決算議会となっているため、平成24年度決算に関わる件及び主要施策の成果について主に取り上げました。

「市政運営の基本姿勢について」では、財政局資金課所管「平成24年度決算について」、総合政策局政策企画課所管「第1次実施計画について」、総務局業務改革推進課所管の「業務プロセス改革について」を取り

上げ、市の財政運営、計画・改革の進捗状況や今後の取り組みについてなど、質疑を行いました。

その他にも、総務行政においては東日本大震災や、近頃の豪雨・竜巻・台風などの大きな被害があったことを受け「減災のための自助・共助の推進について」、財政では公共施設見直し方針策定を見据えた「資産経営の推進について」、市民行政においてはNPO育成や支援等について取り上げた「市民公益活動の促進について」、また、こども未来行政の「児童虐待への対応の取り組みに

について」や、消防行政の「放火火災への防止対策について」他、保健福祉行政・環境行政・経済農政・都市行政・建設行政・病院行政・教育行政と、市政全般に渡り質疑を行ってまいりました。

今後も、市民の皆様により身近な議会、開かれた行政を目指し、市民の皆様との「協働のまちづくり」を推進すると共に、千葉市のさらなる財政健全化や地域経済の発展、「子どもを産み育てたくなる街・千葉市」に向けて、皆様と共に取り組んでいきたいと存じます。



代表質疑のため登壇



自席にて2問目の質問及び意見・要望

千葉県配偶者暴力相談支援センター開設



今定例会の代表質疑で、こども未来行政において「児童虐待への対応の取り組みについて」取り上げ、親が子どもの前で配偶者に暴力をふるう「面前DV（ドメスティック・バイオレンス）」が、警察庁より発表された今年上半期ベースの児童虐待件数の37.8%を占めており、子どもの心理的な影響が懸念されていることをお伝えいたしました。

子どもへの悪影響も含め現在社会問題となっているDVに対して、平成24年7月「千葉県DV防止・支援基本計画」が策定されましたが、それに基づき、配偶者からの暴力（DV）の防止及び被害者の保護を目的として、「千葉県配偶者暴力相談支援センター」が平成25年10月1日（火）より開設いたします。

市民の皆様へは、10月1日号の「市政だより」やちらし等により、電話相談窓口（043-245-5110）・業務内容等についてお知らせされますが、開設場所・対応職員については、被害者及び支援者の安全確保のため、非公開となります。

DVについては当事者同士での解決が難しい問題であることから、ひとりで我慢せず、ご本人はもちろんのこと、ご家族・友人等がDVに悩んでいたら、ぜひ専門の相談窓口にご相談することをお勧めいただければと存じます。

千葉県子育て支援コンシェルジュの相談業務開始！

保護者からの相談を受け、それぞれのニーズに合った子育て支援サービスについて情報を提供する「千葉県子育て支援コンシェルジュ」の相談業務が、平成25年10月1日（火）より、中央区・稲毛区の保健福祉センター内こども家庭課において開始されます。



就学前児童の保護者で、子育て支援サービスの利用を希望される方に対し、保育サービスの利用に関する相談・情報提供、子育て支援サービス全般の利用に関する相談・情報提供を行います。

「子どもを産み育てたい街・千葉県」に向けて一歩ずつ前進です。

花見川区の諸問題について

以前19号で取り上げた幕張地区の浜田川横水路沿いの護岸補修工事が開始されると共に、川沿い緑地の樹木が剪定され、住民の方より周辺が以前より明るく感じるとのお言葉をいただきました。その他、国道16号にかかる歩道橋について、私道の舗装整備について等、現在も対応中です。

さて、あなたの地域で「困ったこと」や「こうして欲しいこと」はありませんか？地域の多くの方々が抱えている問題であれば、市議会やレポート等で「花見川区の諸問題」として検討させていただきます。

是非ご一緒に考えましょう！

市民の皆様からのご意見・ご相談・お問い合わせをお待ちしております。

だんぎ和彦事務所

TEL：043-258-0958

FAX：043-286-9312

携帯：090-2325-3683

E-mail：dangi.s@coda.ocn.ne.jp